

貧酸素水塊速報(2003年)

千葉県水産研究センター 富津研究所

貧酸素水塊は前回(6月24日)に比べて、やや北寄りに分布しています。St. 6付近では酸素の多い外湾水が侵入したために、底層のみやや回復したことが、昨夜から吹いている北寄りの風のために、湾奥部に湧昇しかかっているためだと思われます。

内湾北部は赤潮です。プランクトンの優先種は珪藻のスケルトネマ (*Skeletonema costatum*) でした。

水温は表層で23~25℃, 底層で17~22℃です。

今回は東京都環境局, 神奈川水総研(追加)の観測データも含まれています。ありがとうございました。

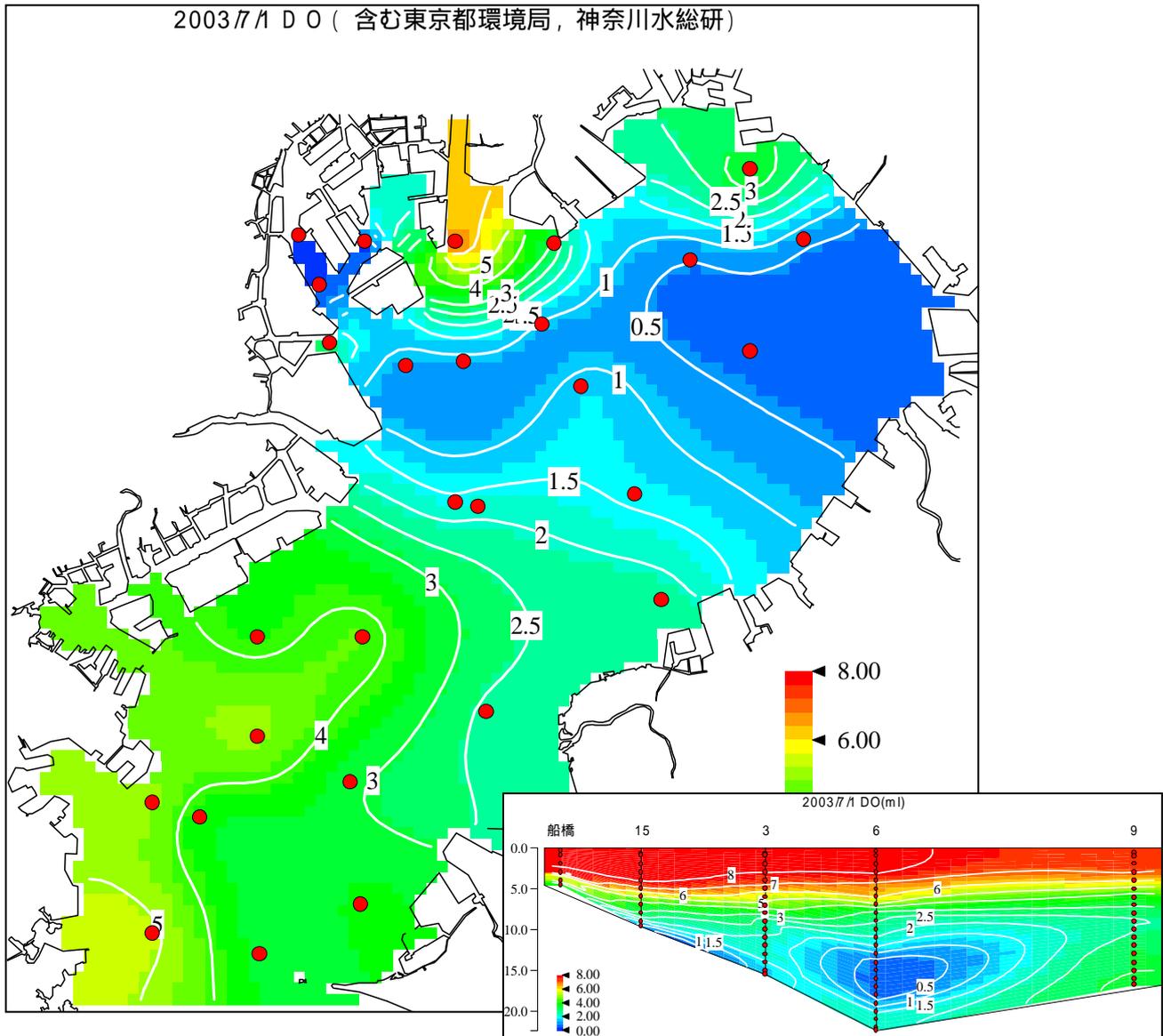
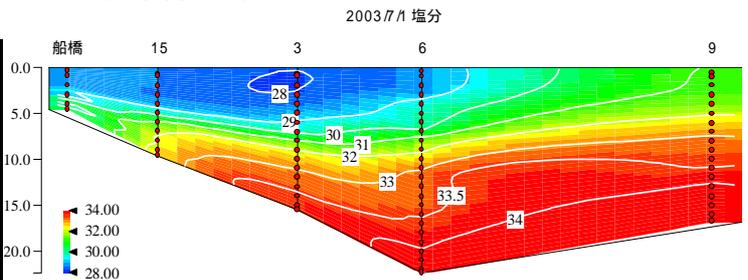


図 底層の溶存酸素量分布 (ml/L:速報値)
平成15年7月1日観測分

酸素飽和度と溶存酸素量の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5m///	貧酸素水
30~40%	2.0m///	魚類に影響
	1.5m///	貝類危険
	1.0m///	
10%	0.5m///	



塩分の鉛直分布